

令和5（2023）年度

学生募集要項

総合型選抜Ⅰ（共創学部）

新型コロナウイルス感染症に関する状況に応じて、やむを得ず、試験日時や選抜方法等を変更する可能性があります。
選抜方法等に関する最新情報について本学のホームページ上で随時発信いたしますので、出願の際には必ず最新の情報をご確認ください。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/view/195>



九州大学

KYUSHU UNIVERSITY

目 次

I 共創学部のアドミッション・ポリシー	1
II 共創学部総合型選抜の流れ	3
III 共創学部（総合型選抜）学生募集要項	
1. 出 願 資 格.....	4
2. 募 集 人 員.....	4
3. 出 願 手 続.....	5
4. 提出が必要な出願書類等.....	7
5. 提出が必要な出願書類等の提出先及び提出方法.....	8
6. 入学検定料の返還について.....	9
7. 入学検定料の免除について.....	9
8. 受験票の印刷について.....	10
9. 入学者選抜方法.....	10
10. 障害等のある入学志願者について.....	12
11. 合格者発表.....	13
12. 入 学 手 続.....	14
13. 不正行為等の取扱い.....	15
14. 入 学 準 備.....	16
15. 試験成績の開示.....	16
16. 個人用P C（ノート型）の必携について.....	17
17. 個人情報の取扱い.....	18
18. 修学場所について.....	18
IV 入試等実施場所案内	19
V 入学案内・入学相談・九州大学 Web サイト	20
VI 九州大学総合型選抜，学校推薦型選抜及び国際入試実施状況（令和4（2022）年度）	21
添 付 書 類	
提出書類（活動歴報告書，志望理由書）	

I 共創学部のアドミッション・ポリシー

※注意

アドミッション・ポリシーとは、大学、学部・学科等の教育理念、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、どのように入学者を受け入れるかを定める基本的な方針であり、受け入れる学生に求める学習成果を示すものです。

1. 求める学生像

国立大学法人九州大学では、本学教育憲章の理念と目的を達成するために、高等学校等における基礎的教科・科目の普遍的履修を基盤とし、大学における総合的な教養教育や専門基礎教育を受け、自ら学ぶ姿勢を身に付け、さらに進んで自ら問いを立て、創造的・批判的に吟味・検討し、他者と協働し、幅広い視野で問題解決にあたる力を持つアクティブ・ラーナーへと成長する学生を求めている。

共創学部では次の資質や能力、態度をもった学生を国内外から積極的に受け入れる。

「主体的自律性」：創造的な学びのテーマを自ら設定し、既存の学問の枠組みを超えて、必要となる生きた知識や有用な技能を獲得しようとする主体的な態度を持っている。

「協働的学習能力」：科学的探究活動や社会活動などについて優れた資質と豊富な経験を持ち、他者と協力しながら実効性のある活動を進めていくことのできる協働的な姿勢を持っている。

「多角的思考力」：既存のさまざまな学問分野の基礎と応用を幅広く修得し、高度で複雑な社会的課題の解決のためにこれらの知を批判的に活用し統合できる思考力を持っている。

「国際的視野」：国際社会に対する強い関心と多様な経験を有するとともに、世界を舞台にした活動に対する強い意欲を持ち、これを実際に実現するための高い語学力を持っている。

2. 求める学生像と学力3要素との関係

①知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。加えて、特に国際社会に対する強い関心と多様な経験、世界を舞台にした活動に対する強い意欲、および、これらを実現するための高い語学力。

②思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。加えて、既存のさまざまな学問分野の基礎と応用を幅広く修得し、高度で複雑な社会的課題の解決のためにこれらの知を批判的に活用し統合できる思考力。

③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。加えて、創造的な学びのテーマを自ら設定し、既存の学問の枠組みを超えて必要となる生きた知識や有用な技能を獲得しようとする主体的な態度、科学的探究活動や社会活動などについて優れた資質と豊富な経験を持ち、他者と協力しながら実効性のある活動を進めていくことのできる協働的な姿勢。

3. 入学者選抜方法との関係

共創学部では「知識を問う入試から能力を見極める入試への転換」を掲げ、志願者の能力を複数の観点から見極めるために、次に挙げる4つの方針に基づいて入学者選抜を実施する。

(1) 4種類の選抜試験

共創学部が求める学生像の観点から、志願者の能力や態度等を見極めるために、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」「国際型入試」の4種類の選抜試験を実施する。また、それぞれの入試類型の中でも複数の観点を組み合わせ、志願者の能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価する。

(2) 文理共通問題

一学部一学科の学部として、文理共通の試験問題を課す（留学生に対する試験を除く）。理系クラスで学んできた志願者も、文系クラスで学んできた志願者もどちらも解答可能な問題を用意し、いずれかが不利になることのないよう配慮する。

(3) 志望理由書

これまでにない新しい学部であることを鑑み、すべての入試類型で「志望理由書」の提出を求め、学部への理解や適性などを確認する。

(4) 障害等のある者に対する合理的配慮

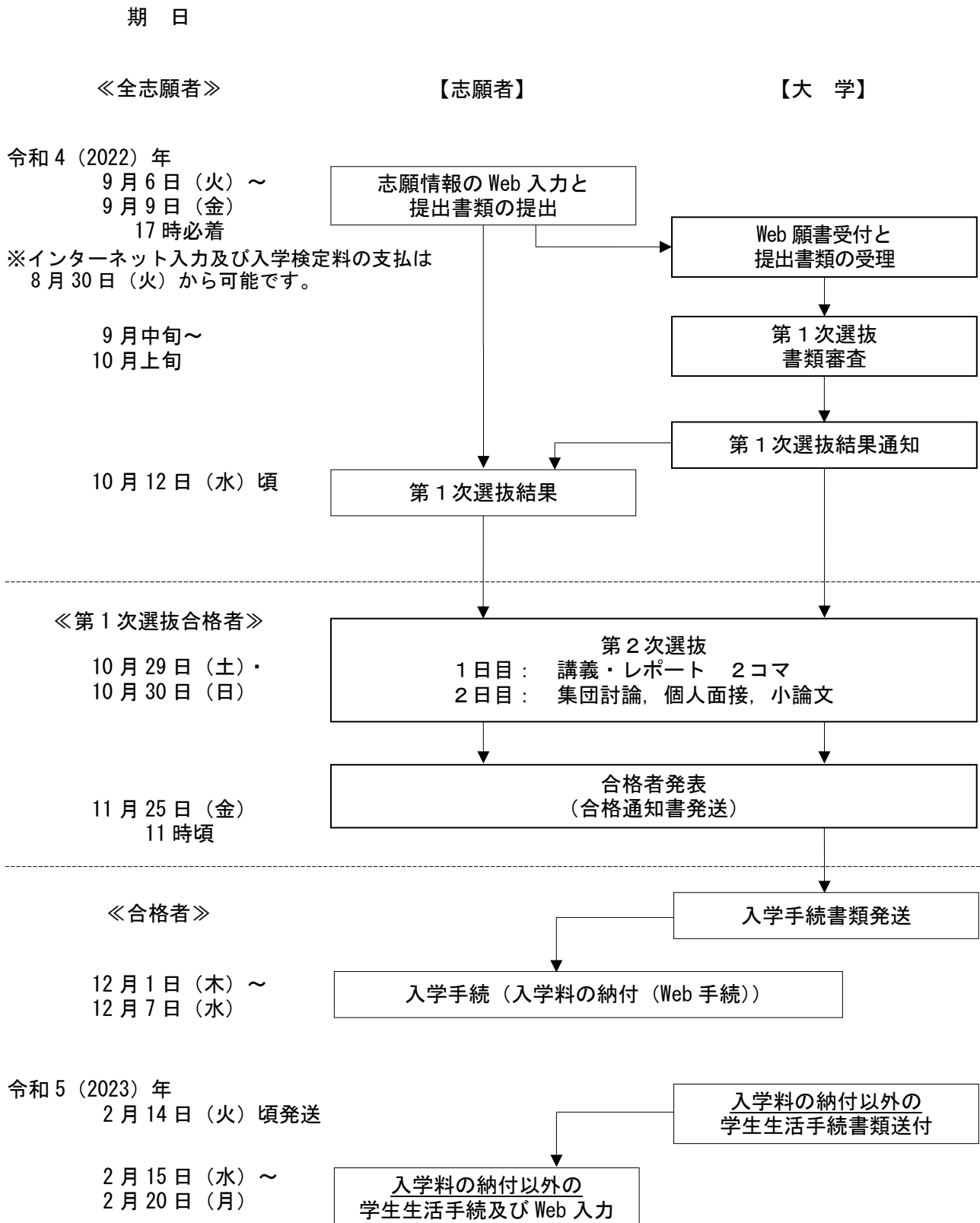
共創学部の受験にあたり、受験上の配慮や支援を必要とする場合、入学後に配慮や支援を必要とする場合の事前相談を受け付け、合理的配慮を検討する。

求める学生像と学力3要素と入学者選抜方法との関係については、「選抜方法に関する別表」のとおりである。

選抜方法に関する別表

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
総合型選抜	調査書 活動歴報告書 講義レポート 小論文	志望理由書 講義レポート 小論文 集団討論 個人面接	調査書 志望理由書 活動歴報告書 集団討論 個人面接
学校推薦型選抜	推薦書 調査書 活動歴報告書 大学入学共通テスト	推薦書 志望理由書 活動歴報告書 プレゼンテーション 個人面接	推薦書 調査書 志望理由書 プレゼンテーション 個人面接
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	志望理由書 個別学力検査 小論文	調査書 志望理由書 小論文
国際型入試	個別学力検査または 日本留学試験等	個別学力検査または 日本留学試験等 志望理由書 個人面接	志望理由書 個人面接

II 共創学部総合型選抜の流れ



Ⅲ 共創学部（総合型選抜）学生募集要項

本学部への入学を希望する者は、Ⅰのアドミッション・ポリシーをよく読み、本学部の理念と教育内容をしっかりと理解した上で応募していただくことが望まれます。

1. 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者で、本学部の趣旨を理解し、本学へ入学し幅広く学ぶことを第1志望とする者としてします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成29（2017）年4月以降に卒業した者及び令和5（2023）年3月までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成29（2017）年4月以降に修了した者及び令和5（2023）年3月までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成29（2017）年4月以降にこれに該当するもの及び令和5（2023）年3月までにこれに該当する見込みのもの

なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係（TEL：092-802-2004）にお問い合わせください。

（注意）

- (1) 本学部の趣旨から、専門を決めて志願する本学の総合型選抜（文学部、教育学部、法学部、経済学部経済・経営学科、理学部各学科、医学部保健学科、歯学部、工学部（航空宇宙工学科を除く）、芸術工学部各コース及び農学部）、学校推薦型選抜（歯学部、芸術工学部）、及び国際入試（教育学部）との併願は認めません。
- (2) 本学部の総合型選抜に出願した場合でも、本学部の学校推薦型選抜、一般選抜、国際型入試に出願することができます。別途出願手続きを行ってください。
- (3) 本学部の総合型選抜に出願した場合でも、本学を含む国立大学の一般選抜に出願することができます。

2. 募集人員

20人（入学手続き者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜前期日程等の募集人員に加えます。）

3. 出願手続

(1) 出願方法

インターネット出願

- ① インターネットにより、**志望情報等を入力**する。
- ② **出願写真をアップロード**する。
- ③ **入学検定料を支払う**。
- ④ 調査書、志望理由書、活動歴報告書等の**提出が必要な出願書類等を郵送**する。

①～④の
すべての手続を行います。

〈 注 意 〉

インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了にはなりません。以下の期間内に必要な出願書類等が到着するように、**書留・速達郵便（日本国外から出願する場合は、EMS等の最速の国際郵便）**で郵送する必要があります。

※ 障害がある等でインターネット出願の利用が難しい方は、九州大学学務部入試課入試第一係（TEL：092-802-2004）へ相談してください。

(2) 出願期間等

事 項	期 間
インターネット入力及び 入学検定料の支払 (注1)	令和4(2022)年8月30日(火)から 9月9日(金)17時まで
【出願受付期間】 「提出が必要な出願書類等」の郵送 (注2)(注3)(注4)	令和4(2022)年9月6日(火)から 9月9日(金)17時まで(必着)

注意事項

- (注1) 「インターネット入力及び入学検定料の支払」期間内に入力及び支払手続を行ってください。なお、出願登録完了後は、ご自身で入力事項の変更はできません。
- (注2) 「提出が必要な出願書類等」の郵送は郵便事情を考慮し、期間内に必ず到着するように手続してください。
- (注3) 「提出が必要な出願書類等」の提出方法は郵送となります。
ただし、出願期間最終日の9月9日(金)のみ、午前9時から午後5時まで、九州大学学務部入試課への持参が可能です。
- (注4) 「提出が必要な出願書類等」の受領確認は日本郵便の郵便追跡サービスサイトでご確認ください。郵便追跡サービスサイトでは書類の郵送時に郵便局から交付された「受領証」にあるお問い合わせ番号(引受番号)を利用して確認することができます。
- (注5) 出願登録完了時に表示される「セキュリティコード」は、入学手続時にも使用しますので、出願登録完了後もメモを保管してください。

(3) インターネット入力の方法

必要な情報について、インターネットを利用して入力します。

インターネット出願のページへは、九州大学Webサイトからアクセスできます。

アクセスページ

九州大学 Web サイト

トップページ > 入試・入学 > 学部入試 > インターネット出願
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/faculty/internet/>



出願登録方法は、以下のサイトにて説明しておりますので、出願前にご確認ください。

九州大学 インターネット出願ガイダンスサイト

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-kyushu-u/how/>



○インターネット出願の操作等に関する不明点等は、次の連絡先に問い合わせてください。

志願受付操作サポート窓口	受付期間 8月30日(火)～9月9日(金) 午前9時から午後8時まで	TEL 0120-752-257
--------------	--	------------------

(4) 入学検定料支払の方法

入学検定料：17,000円

詳しい支払方法については、出願登録完了後の「入学検定料のお支払い」ページにより確認してください。

入学検定料の他に別途必要な支払手数料は、志願者負担となります。

① クレジットカード 日本国内／国外で利用可能

出願登録完了後、入学検定料のお支払サイトにより、決済を完了させていただきます。右のクレジットカードで支払うことができます。

なお、クレジットカードの名義は、志願者と同一である必要はありません。支払方法は一括払いのみです。

クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

② コンビニエンスストア 日本国内のみ利用可能

現金での支払となります。

名称
VISA
MasterCard
JCB
AMERICAN EXPRESS
Diners Club Card

ローソン、ミニストップ	「Loppi」で手続後、レジにて現金で支払
ファミリーマート	「マルチコピー機（旧 Fami ポート端末）」で手続後、レジにて現金で支払
デイリーヤマザキ	店頭レジで「オンライン決済」と店員に伝えて手続後、レジにて現金で支払
セイコーマート	店頭レジにて現金で支払
セブン-イレブン	レジで「払込票番号」を店員に伝えるか、印刷した「払込票」を渡して現金で支払（※） （※）マルチコピー機は使用しません

※ 最新情報は、インターネット出願 Web サイトで確認してください。

③ 金融機関 ATM【Pay-easy】 日本国内のみ利用可能

支払可能金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。
ATM で「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択し、手続きしてください。



④ ネットバンキング 日本国内のみ利用可能

都市銀行，地方銀行，信用金庫，信用組合，労働金庫，農協，漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申込みが必要です。

また，楽天銀行，PayPay 銀行，じぶん銀行，住信 SBI ネット銀行でも支払うことができます。
この場合，事前に金融機関にて口座の開設が必要です。

ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し，ログイン後手続きしてください。

4. 提出が必要な出願書類等

※新型コロナウイルス感染症の発生により，学校での活動，大会や資格・検定試験等の結果を記載できない場合，その活動に関する努力のプロセスを記載して下さい。

※新型コロナウイルスの感染拡大の影響により，本学へ出願書類の発送ができない場合が想定されます。インターネット出願をしたにも関わらず，出願書類が新型コロナウイルスの感染拡大の影響により本学に未着の場合，E メールで提出してもらうこともあり得ますので出願書類はコピーをとるようにしてください。

ア. 調査書

在学又は出身学校長が文部科学省で定めた様式により当該年度に作成し，厳封したものを提出してください。なお，調査書を提出できない者については，次の書類を提出してください。

① 高等学校卒業程度認定試験合格者

合格成績証明書及び免除科目がある場合は学校長が発行した当該科目の成績証明書

② 出願資格に該当する者のうち上記①以外の者

修了（見込）証明書又は資格（取得見込）証明書及び成績証明書

また，本学において個別の入学資格審査を受けた者は，本学が交付した「九州大学受験資格認定書（写）」を添付してください。

上記書類を提出できない者は事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。

イ. 活動歴報告書

本学 Web サイト募集要項出願画面に掲載の用紙を印刷し，志願者本人が自筆で書いたものを提出してください。

なお，英語能力試験の受験実績のある者は，活動歴報告書の添付資料として，英語能力試験（実用英語技能検定試験（英検），TOEFL iBT，IELTS（アカデミック・モジュール），GTEC（OFFICIAL SCORE CERTIFICATE に限る），TEAP（4 技能），ケンブリッジ英語検定，TEAP CBT 等）の成績（願書受付期間の最終日より過去 2 年以内に受験したものの原本）を提出してください。

ウ. 志望理由書

本学 Web サイト募集要項画面に掲載の用紙を印刷し，志願者本人が自筆で書いたものを提出してください。

- *上記の提出が必要な出願書類等のうち、活動歴報告書と志望理由書は、本学 Web サイトの「入試・入学」→「学部入試」→「大学案内・入学者選抜概要・募集要項」からダウンロードしてください。必ず当該年度の様式を使用してください。
- *提出された書類の返却には応じませんので、ご注意ください。ただし、英語能力試験の成績表（原本）は、九州大学学務部入試課で確認後返却しますので、返送先の住所・氏名を記入し、簡易書留郵便の郵送にかかる金額分の切手を貼った返信用封筒を同封の上、提出してください。

5. 提出が必要な出願書類等の提出先及び提出方法

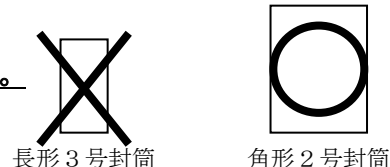
①提出封筒の準備

志願する日程（「総合型選抜（共創学部）」）の封筒及び必要書類を用意し、提出してください。

日本国内から出願する場合

(ア) **必ず、角形 2 号封筒（横 24cm×縦 33.2cm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）を使用してください。**

長形 3 号封筒（横 12cm×縦 23.5cm）は使用できません。




(イ) 出願登録完了画面から（図 1）の「封筒貼付用宛名ラベル」を印刷し、(ア)の封筒の表（宛名）面に貼付してください。

封筒貼付用宛名ラベルを印刷することを強く推奨しますが、「宛名ラベル」を印刷することができない場合は、（図 2）の【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本を直接、封筒の表（宛名）面に記載してください。

書留・速達の表示も縦書き・赤字で記入（又は郵便局窓口で押印を依頼）してください。

（図 1）【封筒貼付用宛名ラベル】の印刷見本

速 達	
切手	
〒819-0395 福岡市西区元岡 744	
書留・速達	九州大学学務部入試課 入試第一係 御中
	出願番号 : * * * * *
	入試制度 : 総合型選抜
	出願学部・学科等 : 共創学部
〒〇〇〇-〇〇 △△県□□市◇◇町 1-2-3	
☆☆☆☆	
	

（図 2）【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本

速 達	
〒819-0395 福岡市西区元岡 744	
書留・速達	九州大学学務部入試課 入試第一係 御中
	出願番号 : * * * * *
	入試制度 : 総合型選抜
	出願学部・学科等 : 共創学部
志願者情報 : 〒〇〇〇-〇〇〇〇 △△県□□市◇◇町 1-2-3	
☆☆☆☆	

② 提出が必要な出願書類等の封入

7 ページ記載の 4. 提出が必要な出願書類等を確認し、必要な書類等を封入してください。

③ 速達・書留（又は EMS）で送付

5 ページ記載の 3. (2) 出願期間等の出願受付期間内に必ず到着するよう、**書留・速達**郵便で郵送してください。

日本国外からの出願の場合は、EMS (Express Mail Service) 等の最速の国際郵便で郵送してください。

※出願に関する注意事項

ア. 提出が必要な出願書類等に不備があるものは受理しません。

志願情報、出願書類等に虚偽があった場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

イ. 出願書類受理後は、いかなる事情があっても書類の返却及び変更並びに住所・連絡先以外の情報の変更は認めません。

ウ. 不明な点は、出願前に九州大学学務部入試課へ相談してください。

照会先：九州大学学務部入試課入試第一係

T E L : 092-802-2004

6. 入学検定料の返還について

次の場合を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還しません。

- ① 10 ページの「9. 入学者選抜方法」による第 1 次選抜（書類審査）を実施した結果、その不合格者に対して、13,000 円を返還します。
- ② 入学検定料納付後、提出が必要な出願書類等を送付しなかった場合及び出願書類等を受理できなかった場合は、全額返還します。該当する場合は、九州大学学務部入試課入試第一係 (TEL : 092-802-2004) へお問い合わせください。
- ③ ①に該当する場合は、第 1 次選抜結果通知の際に「返還請求書」等を送付しますので、書類作成の上、令和 5 (2023) 年 3 月 31 日 (金) までに手続きを行ってください。

7. 入学検定料の免除について

① 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

ア 東日本大震災、熊本地震、平成 30 年 7 月豪雨、北海道胆振東部地震、令和元年台風第 19 号及び令和 2 年 7 月豪雨に被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

㊦ 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、準半壊または準半壊に至らない損壊（一部損壊）と判断された場合、流失等した場合

㊧ 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

イ 東日本大震災において、居住地为福島第一原子力発電所事故により、避難指示区域（計画的避難区域を含む）に指定された者

② 免除申請の手続

入学検定料の免除を受けようとする場合は、あらかじめ九州大学学務部入試課入試第一係へ E-Mail 及び電話で連絡し、該当すると判断された者は、「入学検定料免除申請書」を九州大学 Web サ

イト (<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/exemption>) からダウンロードのうえ、次のうちいずれかの証明書等を添えて「提出が必要な出願書類等」とともに提出してください。

なお、申請にあたっては、以下の証明書が必要になります。

- ・①ア㉔に該当する場合 災害証明書
- ・①ア㉕に該当する場合 死亡又は行方不明を証明する書類
- ・①イに該当する場合 被災証明書

8. 受験票の印刷について

- ① 総合型選抜受験票は、令和4(2022)年10月14日(金)頃インターネット出願の出願内容確認画面より印刷可能となります。受験票の印刷はパソコンから行うことを推奨します。

九州大学 出願内容確認画面

<https://exam-entry.52school.com/kyushu-u/mypage>



- ② 試験当日(令和4(2022)年10月29日(土)と10月30日(日))は、**本学の総合型選抜受験票を必ず持参**してください。
- ③ 本学の総合型選抜受験票は、試験成績の開示等の際に必要となるので必ず保管しておいてください。
- ④ その他の注意点や試験会場の詳細については、本学Webサイトに掲載しますので、事前に各自で必ず確認してください。なお、試験当日に監督者から注意事項の変更や追加の指示があった場合は、その指示に従ってください。

九州大学 Web サイト

トップページ > NEWS > 入試情報 > お知らせ

https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/category_index/1



9. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。

(1) 第1次選抜

ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類、活動歴報告書及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。

イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。

ウ. 第1次選抜の結果については、令和4(2022)年10月12日(水)頃に通知書を郵便で発送します。

エ. 第1次選抜の合格者は、総合型選抜受験票(共創学部)をインターネット出願画面よりダウンロードし、第2次選抜試験時に持参してください。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対して、講義に関するレポート、討論(180分)、小論文(約240分)及び

面接（1人約15分～20分）を課し、その上で、提出書類の内容と合わせて総合評価により選抜を行います。

講義に関するレポートは、受験者が2つの講義（各約50分）を受講して、それぞれその後には休憩（各約10分）をはさみレポートを作成（各約90分）するものです。その際、配付資料に英文を含む場合や、講義の一部が英語で行われる場合もあります。（電子式ではない辞書2冊まで持ち込み可能です。）

主に、

- ・講義内容をどれだけ理解できるか。
- ・講義内容の魅力を見出し、より正確に深く知りたいという気持ちをどれだけ持ち得るか。
- ・講義の内容からさらにどれだけ発展させて考えることができるか。
- ・説明を理解し、うまく実行できるか。

などを評価します。講義の内容はそれぞれ文系の内容を主とするものと理系の内容を主とするものとなります。

第2日目午前の討論の前に、前日の各講義に関する論題をそれぞれ一つ提示し、討論及び小論文はこの論題に沿って行います。

討論は、受験者をグループ（1グループ10数名）に分け、提示された2つの講義の論題についてグループで論題ごとに討論してもらいます。この討論では、

- ・講義の内容からさらにどれだけ発展させて考えることができるか。
- ・自分の意見をどれだけ有効にアピールできるか。
- ・他人の批評を受け止めて、自分の説を高めることができるか。
- ・他人の意見を適切に批評し、討論へどれだけ貢献できるか。

などを評価します。

小論文は、講義・レポートと討論を踏まえて、提示されたいずれかの講義の論題に関連した標題を自ら設定し、作成してもらいます。この論文では、

- ・提示された講義の論題に照らして、標題の設定が適切であるかどうか。
- ・講義の内容からさらにどれだけ発展させて考えることができるか。
- ・討論を踏まえて、標題の主張をどれだけ客観的に統合できるか。
- ・論文として、レポートからどれだけ向上したか。

などを評価します。小論文作成時の持込物についての詳細は、第2次選抜の受験案内をご覧ください。

面接（個人面接）は、小論文を作成している間に行います。面接では、

- ・これまでの学習内容や学習以外の活動
- ・学習態度や物事への関心の広さ・深さ
- ・その他大学での勉学や研究活動への適性

などを評価します。

ア. 実施日時及び場所

第1次選抜の合格者は、総合型選抜受験票（共創学部）、筆記用具（黒鉛筆、シャープペンシル。黒鉛筆、シャープペンシルはF、HBのいずれか）及び弁当を持参の上、令和4（2022）年10月29日（土）及び10月30日（日）の両日、本学伊都キャンパスセンターゾーン（福岡市西区元岡744番地）センター2号館前に集合してください。

月 日	時 間	内 容	場 所
10月29日 (土)	9:00	集 合	センター2号館前
	9:30～12:00	講義1・レポート1	当日、本人に通知します。
	13:00～15:30	講義2・レポート2	
10月30日 (日)	8:30	集 合	センター2号館前
	9:00～12:00	討論 グループに分かれ、前日の2つの講義に関する論題を討論します。	当日、本人に通知します。
	13:00～17:00	小論文及び個人面接 小論文は、講義・レポートや討論を踏まえ、総合的に「論文」（記録や感想ではありません）としてまとめて作成します。（約240分の間） この間、順番に個人面接（1人約15分～20分）が行われます。	

(注意)

遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後30分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後30分以上遅刻したものは、試験監督者にその旨申し出てください。

(3) 可否判定の基準

ア. 第1次選抜では、調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書をそれぞれ4段階で、活動歴報告書を3段階で評価し、各評価を合わせて3段階で総合評価します。

イ. 第2次選抜では、講義に関する2つのレポート、討論、小論文、面接（個人面接）をそれぞれ4段階で評価し、第1次選抜の評価と合わせて3段階で総合評価します。

10. 障害等のある入学志願者について

本学では、障害（下表）等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります、そのための相談を常時受け付けています。

受験上の配慮のうち、「点字解答」又は「代筆解答」を希望する場合は、準備等に時間を要しますので、令和4（2022）年9月16日（金）までに相談してください。その他受験上の配慮については9月22日（木）までに次頁の連絡先までお知らせください。相談のない場合や内容によっては配慮が講じられないことがありますのでご了承ください。

区 分	対象となる者	受験上の配慮の一例
①視覚に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> 点字による教育を受けている者 両目の矯正視力がおおむね0.3未満、もしくは視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等 	<ul style="list-style-type: none"> 点字解答 拡大文字問題冊子の配付 拡大鏡等の持参使用

	<ul style="list-style-type: none"> の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 上記以外の視覚障害者 	<ul style="list-style-type: none"> 窓側の明るい座席を指定 照明器具の持参使用又は試験室側での準備
②聴覚に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> 両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 上記以外の聴覚障害者 	<ul style="list-style-type: none"> 手話通訳士等の配置 注意事項等の文書による伝達 座席を前列に指定 補聴器又は人工内耳の装用
③肢体不自由に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> 体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 両上肢の機能障害が著しい者 上記以外の肢体不自由者 	<ul style="list-style-type: none"> 代筆解答 介助者の配置 試験室を 1 階に設定 トイレに近い試験室で受験 車椅子、杖の持参使用 試験場への乗用車での入構
④病弱に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> 慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 	<ul style="list-style-type: none"> 試験室を 1 階に設定 杖の持参使用 別室の設定
⑤発達障害に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> 自閉スペクトラム症（自閉性障害・アスペルガー障害・広汎性発達障害）、限局性学習症（学習障害）、注意欠如多動症（注意欠陥多動性障害）のため配慮を要する者 	<ul style="list-style-type: none"> 試験時間の延長（1.3 倍） 拡大文字問題冊子の配付 注意事項等の文書による伝達
⑥その他	<ul style="list-style-type: none"> ①～⑤の区分以外の者で配慮（面接時の配慮等を含む）を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> トイレに近い試験室で受験 座席を試験室の出入口に近いところに指定 筆談 等

ア. 相談の方法

「九州大学入学試験における事前相談申請書」及び「診断書」を九州大学 Web サイト (<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/faculty/disabilities/>) からダウンロードのうえ、障害者手帳取得者は、その写しも添えて相談の申請をしてください。

診断書には、診断名、初診日付と最終診察日、具体的な症状とその経過、日常生活上特に修学上の支障の程度、試験の際に想定される問題と必要と考える支援について記載してください。

また、大学入学共通テストの受験上の配慮決定を受けた者は、独立行政法人大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」の写しも提出してください。

イ. 連絡先

九州大学学務部入試課入試第一係

TEL : 092-802-2004

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

1 1. 合格者発表

合格者については、**令和 4 (2022) 年 11 月 25 日 (金) 11 時頃**、受験番号を伊都キャンパスセンターゾーンビッグさんど前広場の掲示板に掲示するとともに、同日に合格通知書を出願時に入力された住所あてに郵便で発送します。

また、合格者の受験番号を同日 12 時頃、九州大学合格者発表専用 Web サイト (<https://goukaku.jimu.kyushu-u.ac.jp/>) に掲載します。これは、本学が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表は、前述のとおりです。



電話による可否の問い合わせには応じません。

この共創学部の総合型選抜では、共創学部で学ぶために必要・不可欠な資質を評価・審査します。そのため、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

共創学部の総合型選抜で最終合格となった場合、本学部学校推薦型選抜への出願はできません。

12. 入学手続

(1) 入学手続（主に入学料の納付手続等）

入学手続に必要な書類（主に入学料の納付手続関係等）は、合格通知書と同封にて、合格者に対して発送します。令和4（2022）年12月1日（木）13時から12月7日（水）17時までに「入学料の納付（Webでの支払手続）」を完了させてください。詳細については、合格者に対して発送する書類でご確認ください。

※入学手続は、令和4（2022）年12月7日（水）17時をもって締切ります。
なお、12月7日（水）17時以降に納付した場合は、いかなる理由があっても受理しません。

[参考]

① 入学料及び授業料について

入学料 282,000 円（予定）[入学手続時に納付]

授業料（前期分）267,900 円 [年額 535,800 円]（予定）[入学後に納付]

（注）上記の納入金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな入学料及び授業料が適用されます。

② 入学料免除・入学料徴収猶予について

経済的事情により入学料免除・入学料徴収猶予を希望する者は、入学手続の際に入学料を納付せず、以下及び入学手続の際に送付する書類を参照して申請してください。この申請を行った上で、入学後に本学が定める期限までに必要な手続を行った場合は、選考結果が通知されるまで入学料の徴収は猶予されます。

● 入学料・授業料免除等の経済的支援を希望する者は、国の「高等教育の修学支援制度」を利用してください。この制度は、住民税非課税世帯及びそれに準じる世帯の学生を対象に、日本学生支援機構の給付奨学金に加えて、給付奨学金の支援区分に応じて入学料・授業料が減免される制度です。申請資格については、日本学生支援機構の「給付奨学金」のホームページで確認してください。申請方法は、給付奨学金の申請（高校在学時に申請していない場合は入学直後に本学に申請）を行うとともに、入学手続の際に、本学に事前申請を行ってください。なお、入学後にも必要な手続があります。

● 高等教育の修学支援制度の申請資格に該当せず、次に該当する者は、本学独自の入学料免除制度に申請することができます。

「入学前1年以内において、入学者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡又は入学者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難と認められる者」

● 入学料徴収猶予は、入学手続時の入学料納付が困難である場合、申請書類による選考の上、

入学料の徴収を9月末まで猶予する制度です。なお、この制度では入学料の減免は行いません。

(2) 入学手続（入学料の納付以外の手続）

入学料の納付以外の入学手続に必要な書類については、令和5(2023)年2月15日(水)頃、入学料の納付者（入学料免除又は徴収猶予申請者を含む）に対してご案内します。

令和5(2023)年2月15日(水)13時から2月20日(月)17時までに「①Web入学手続（入学料の納付以外の手続）」及び「②入学手続書類の郵送」を完了させてください

(3) 留意事項

- ① 総合型選抜の合格者が本学に入学手続を完了したときは、本学及び他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）の一般選抜（前期日程・後期日程・追試験）を受験しても合格者とはなり得ません。
- ② 総合型選抜の合格者が、極めて特殊な事情により入学を辞退しようとするときは、令和4(2022)年12月7日(水)17時まで、「入学辞退届（様式任意）」を提出してください。指定の日時までに入学辞退の手続を行わない場合または入学辞退届が受理されなかった場合は、本学及び他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）の一般選抜（前期日程・後期日程・追試験）を受験しても合格者とはなり得ません。
(手続及び連絡先：九州大学学務部入試課入試第一係 TEL：092-802-2004)
- ③ 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 授業料は、入学後に納付することになります。
- ⑤ Web入学手続ログイン時に、出願登録完了時に表示される「セキュリティコード」の入力が必要です。

13. 不正行為等の取扱い

- ① 次のことをすると不正行為となります。ただし、試験時の説明で認められている行為については、不正行為に該当しません。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以降の受験はできなくなります。また、受験した総合型選抜の成績を無効にします。この場合、既納の入学検定料は返還しません。
 - ア. インターネット出願において故意に虚偽の情報を登録したことにより、登録した情報をもとに作成される志願票、照合票に虚偽の内容があった場合や解答紙等に故意に虚偽の記入をすること。
 - イ. 他の受験生にカンニングの手助けをすること。
 - ウ. 配付された問題冊子等を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - エ. 解答紙等を試験室から持ち出すこと。
 - オ. 「解答始め。」の指示前に、問題冊子等を開いたり解答を始めること。
 - カ. 試験時間中に、使用を認められてない携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン（※）、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

- ※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。(試験時間中、病
気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。)
- キ. 試験時間中に、使用を認められていない定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
- ク. 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆等や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- ケ. その他、試験時の説明で禁止された行為をすること。

- ② 不正行為が合格後に判明した場合、合格を取り消します。この場合、入学検定料、入学料及び
納入済みの授業料等は返還しません。

なお、当該不正行為が本学の入学者選抜の実施運営を著しく妨げたと判断した場合、警察に被害届を提出する場合があります。

- ③ 上記①以外にも、次のことをすると不正行為になることがあります。ただし、試験時の説明で認められている行為については、不正行為に該当しません。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記①及び②と同様です。

ア. 試験時間中に、使用を認められてない携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具をかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っていること。

イ. 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など。)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ. 試験に関することについて、自身や他の受験生を利するような虚偽の申し出をすること。

エ. 試験場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。

オ. 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。

カ. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

※その他、試験時間中に使用できないものや身に付けることができないもの等が発見された場合も不正行為に該当する場合があります。

14. 入学準備

本学部の総合型選抜に合格した者には、入学までの約4ヶ月間を有意義に過ごしてもらうため、指定図書を読んでレポートを提出するなど、入学準備のための教育が行われます。この詳細は、合格通知書とともに送付します。

15. 試験成績の開示

令和5年度総合型選抜の試験成績については、受験者本人からの求めに応じて次の方法により開示を行います。

- (1) 開示の対象者は、受験者本人のみとします。

なお、代理人への開示は行いません。

- (2) 開示する試験成績は、「第1次選抜」及び「第2次選抜」の成績(ABC評価)とします。

- (3) 申請は九州大学学務部入試課へ郵送又は九州大学学務部入試課窓口での申請も可能です。

(4) 試験成績の開示を希望する者は、次の書類を九州大学学務部入試課入試第一係へ提出してください。

① 本学所定の「総合型選抜成績開示申請書」

※成績開示申請書は、令和5(2023)年5月10日(水)から、本学Webサイト (<https://www.kyushu-u.ac.jp/>) からダウンロードできます。

② 総合型選抜の受験票

※総合型選抜の受験票がない場合は、問い合わせください。

③ 返信用封筒(長形3号の封筒に書留料金の切手529円を貼付し、返送先の郵便番号・住所・氏名を記入したもの)

※個人成績を記した書類を郵送するためのものです。必ず受験した本人宛にしてください。

(5) 申請受付期間は、土・日・祝日を除く令和5(2023)年5月10日(水)～6月2日(金)
本学窓口での申請の受付は、9時から17時までです。

(6) 郵送による申請の場合は、封筒の表に「総合型選抜成績開示申請」と朱書きしてください。

(7) 総合型選抜成績は、申請受付後、3週間以内に郵送により開示します。

ただし、本学窓口での開示申請の場合はその場で開示します。

【申請窓口】〒819-0395 福岡市西区元岡744 九州大学学務部入試課入試第一係

16. 個人用PC(ノート型)の必携について

大学では、授業中にPCを使用するのはもちろん、自宅やその他の場所でPCを利用することになります。例えば、学習を進める上で必要な授業内容を記したシラバスや授業の教材、レポート課題・提出期限などの情報、また履修登録や成績の確認など、様々な情報がネットワークを経由して提供されるばかりでなく、レポート提出をPCから行う授業も多くあります。

そのため、本学では、個人用PC(ノート型)が必携となっています。本学に入学の際は、PCを準備・購入していただくこととなりますので、あらかじめお知らせします。

詳細については、今後、本学Webサイトにてお知らせするとともに、合格者向け入学手続案内の「入学ガイドブック」に記載します。学部・学科によってPCの推奨スペック(必要な性能)が異なりますので、各学部・学科の該当する項を必ずご確認ください。

本学の学生には「Microsoft 365」(Word, Excel, PowerPoint等)を在学中に限り大学が無償で提供しますので、これらを個別に購入、あるいは、PCとセットで購入する必要はありません。また、セキュリティ対策ソフトウェアが別途必要な方は大学から無償で入手できます。なお、これらのソフトウェアがあらかじめ入っていても支障はありません。おって、授業で円滑に学べるように、PCの環境を整えるためのPC設定作業についての案内をいたします。

問い合わせ先

【個人用PCのスペックに関すること】

学務部学務企画課教務・学務情報係

TEL: 092-802-5939

E-mail: gapjoho@jimu.kyushu-u.ac.jp

【Microsoft 365に関すること】

情報統括本部 情報共有基盤事業室

TEL : 092-802-2692 E-mail : ms365@iii.kyushu-u.ac.jp

【セキュリティ対策ソフトウェアに関すること】

情報統括本部 ソフトウェア事業室

E-mail : a-virus@iii.kyushu-u.ac.jp

17. 個人情報の取扱い

(1) 個人情報の利用

- ① 出願データと提出書類は、入学者選抜で利用するほか、次の業務に利用します。
 - ・ 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用します。
 - ・ 調査書（又は調査書に代わる書類）の成績を修学支援業務で利用します。
- ② 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できない形で本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。
- ③ 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、入学者選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。
- ④ 出願データと提出書類に記載の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」第18条及び第27条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

(2) 個人情報に関する業務の委託について

提出書類記載事項のコンピュータ登録の業務を、外部の事業者へ委託することがあります。

※本学のプライバシーポリシーについては以下のURLを参照ください。（英語のみ）

<https://www.kyushu-u.ac.jp/en/website/privacypolicy>

18. 修学場所について

学部授業の主たる修学場所について下記のとおりお知らせします。共創学部は伊都キャンパスが主たる修学場所です。

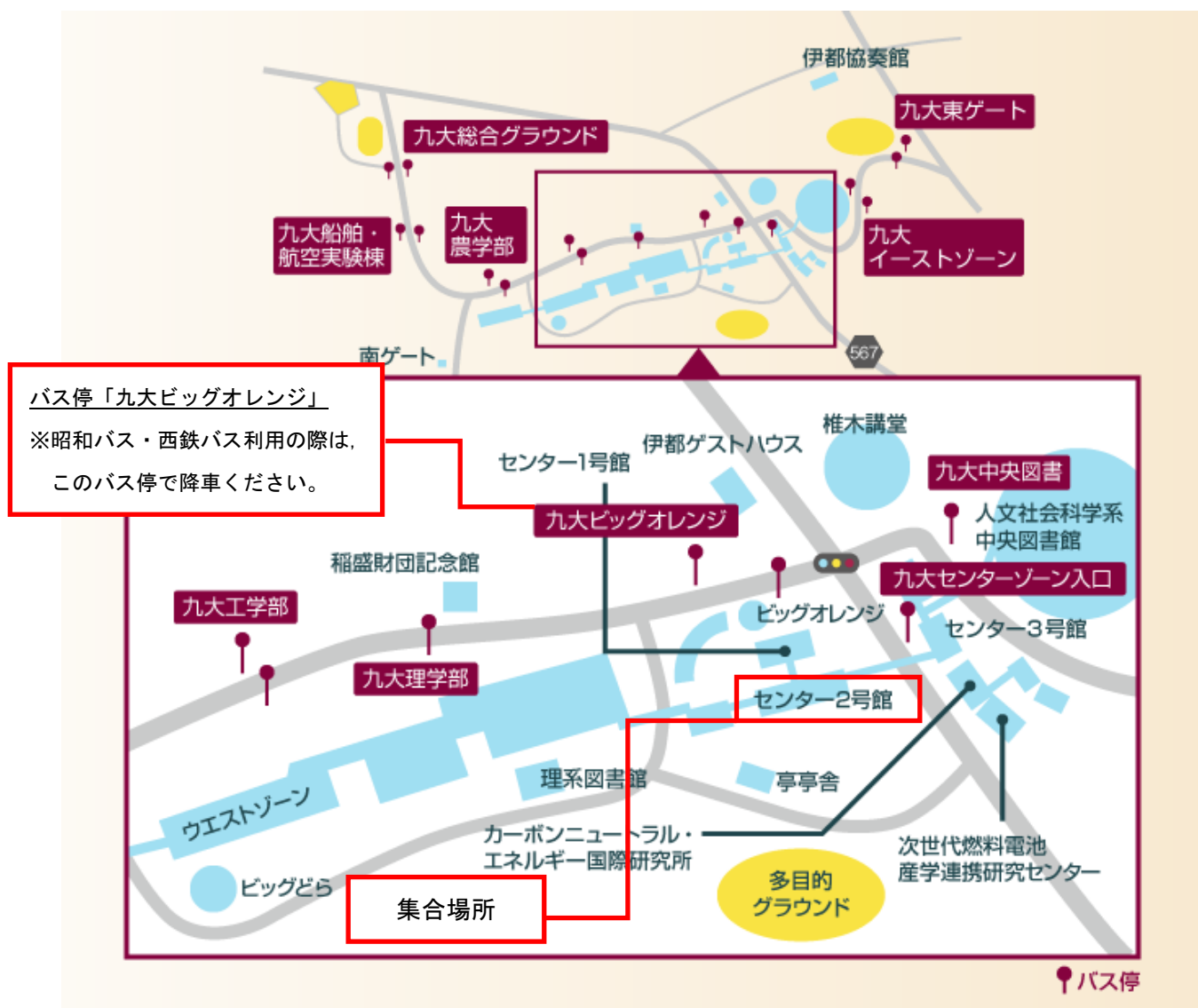
学部授業の主たる修学場所

令和4(2022)年7月現在

学部(学科)	実施時期	1年次 (令和5(2023)年度)	2年次 (令和6(2024)年度)	3年次以降 (令和7(2025)年度～)
共創・文・教・法・経・理・ 工(融合基礎工学科を除く)・農		伊都キャンパス		
工(融合基礎工学科)		伊都キャンパス		筑紫キャンパス
医・歯・薬		伊都キャンパス	病院キャンパス	
芸工		伊都キャンパス	大橋キャンパス	

IV 入試等実施場所案内

共創学部総合型選抜 第2次選抜試験会場 集合場所案内図



【伊都キャンパスへのアクセス方法】

福岡空港／博多駅から地下鉄・JR・昭和バスを利用：

地下鉄「福岡空港」駅／「博多」駅→（地下鉄空港線）→「姪浜」駅でJR筑肥線へ乗換（乗換なしの便もあり）→「九大学研都市」駅下車，昭和バスへ乗換→「九大ビッグオレンジ」停留所下車
※西唐津行き，筑前前原行きなどの電車に乗車した場合は，姪浜駅での乗り換えは不要です。

博多駅から西鉄バスを利用：

「博多駅前A」バス停→「九大ビッグオレンジ」停留所下車

天神（地下鉄天神駅・西鉄福岡（天神）駅）から西鉄バスを利用：

「天神ソラリアステージ前」バス停→「九大ビッグオレンジ」停留所下車

V 入学案内・入学相談・九州大学 Web サイト

九州大学では、受験生に本学の学部・学科の内容や入学者選抜方法をよく知っていただくために、アドミッションセンターを中心にして、次のような入学案内や入学相談を行います。

○ 電話による入学案内・入学相談

随時行います。九州大学学務部入試課入試第一係へお問い合わせください。

問い合わせ先

九州大学学務部入試課入試第一係

住 所：〒819-0395 福岡市西区元岡 744

T E L：092-802-2004, 2007

F A X：092-802-2008

E-mail：nyushiken1@jimu.kyushu-u.ac.jp

○ Web サイト

- ・九州大学 Web サイト <https://www.kyushu-u.ac.jp/>
- ・共創学部 Web サイト <https://kyoso.kyushu-u.ac.jp/>

令和4年度 九州大学総合型選抜、学校推薦型選抜及び国際入試実施状況

	学部・学科等	募集人員	志願者	受験者 ※1	合格者					志願者 女子数	合格者 女子数	合格者 男子比 ※3	合格者 女子比 ※3	入学者
					人数	倍率 ※2	県内	県外	その他					
総合型選抜	共創学部	20	110	60	21	5.24	11	10	0	63	14	33.3	66.7	21
	文学部	10	22	20	10	2.20	1	9	0	18	9	10.0	90.0	10
	教育学部	7	32	17	6	5.33	2	4	0	22	6	0.0	100.0	6
	法学部	10	8	7	5	1.60	0	5	0	5	3	40.0	60.0	5
	経済学部	22	30	16	5	6.00	4	1	0	14	3	40.0	60.0	5
	理学部	34	73	72	26	2.81	10	16	0	20	5	80.8	19.2	26
	物理学科	7	10	10	3	3.33	2	1	0	0	0	100.0	0.0	3
	化学科	8	18	18	5	3.60	1	4	0	8	2	60.0	40.0	5
	地球惑星科学科	7	14	13	7	2.00	4	3	0	5	2	71.4	28.6	7
	数学科	7	17	17	7	2.43	2	5	0	2	0	100.0	0.0	7
	生物学科	5	14	14	4	3.50	1	3	0	5	1	75.0	25.0	4
	医学部・保健学科	22	63	54	22	2.86	12	10	0	57	21	4.5	95.5	22
	看護学専攻	10	40	31	10	4.00	7	3	0	39	10	0.0	100.0	10
	放射線技術科学専攻	6	14	14	6	2.33	2	4	0	9	5	16.7	83.3	6
	検査技術科学専攻	6	9	9	6	1.50	3	3	0	9	6	0.0	100.0	6
	歯学部	8	23	21	5	4.60	3	2	0	12	3	40.0	60.0	5
	工学部	47	71	63	32	2.22	12	20	0	17	7	78.1	21.9	32
	電気情報工学科	8	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	-	0
	材料工学科	3	5	5	3	1.67	3	0	0	0	0	100.0	0.0	3
	応用化学科	4	11	11	4	2.75	3	1	0	3	1	75.0	25.0	4
	化学工学科	2	3	3	0	-	0	0	0	3	0	-	-	0
	融合基礎工学科 物質材料コース	2	2	2	1	2.00	0	1	0	0	0	100.0	0.0	1
	融合基礎工学科 機械電気コース	2	4	4	2	2.00	1	1	0	1	1	50.0	50.0	2
	機械工学科	7	22	14	7	3.14	3	4	0	1	1	85.7	14.3	7
	量子物理工学科	2	1	1	0	-	0	0	0	1	0	-	-	0
	船舶海洋工学科	5	1	1	1	1.00	0	1	0	0	0	100.0	0.0	1
	地球資源システム工学科	2	1	1	1	1.00	0	1	0	0	0	100.0	0.0	1
	土木工学科	4	9	9	7	1.29	1	6	0	2	1	85.7	14.3	7
	建築学科	6	12	12	6	2.00	1	5	0	6	3	50.0	50.0	6
	芸術工学部・芸術工学科	56	158	135	54	2.93	22	32	0	95	30	44.4	55.6	54
	環境設計コース	7	15	14	6	2.50	2	4	0	11	5	16.7	83.3	6
インダストリアルデザインコース	16	28	28	16	1.75	7	9	0	16	6	62.5	37.5	16	
未来構想デザインコース	8	19	14	7	2.71	2	5	0	13	4	42.9	57.1	7	
メディアデザインコース	20	58	58	20	2.90	11	9	0	37	13	35.0	65.0	20	
音響設計コース	5	38	21	5	7.60	0	5	0	18	2	60.0	40.0	5	
農学部	24	60	55	24	2.50	7	17	0	33	11	54.2	45.8	24	
推薦	共創学部	10	46	26	10	4.60	2	8	0	34	8	20.0	80.0	10
	歯学部	8	24	24	5	4.80	1	4	0	14	3	40.0	60.0	5
	芸術工学部・芸術工学科	10	38	37	11	3.45	3	8	0	22	6	45.5	54.5	11
	インダストリアルデザインコース	5	20	20	5	4.00	2	3	0	10	2	60.0	40.0	5
	未来構想デザインコース	5	18	17	6	3.00	1	5	0	12	4	33.3	66.7	6
国際	教育学部	3	3	3	1	3.00	0	0	1	2	1	0.0	100.0	1
	全学部(総合+推薦+国際)	291	761	610	237	3.21	90	146	1	428	130	45.1	54.9	237

※1 受験者数は、第2次選抜の受験者である
 ※2 倍率については、小数点以下第3位を四捨五入
 ※3 合格者の男女比については、小数点以下第2位を四捨五入

添 付 書 類

次のページから以下の書類が添付してあります。

○活動歴報告書 2枚

○志望理由書 2枚

- ※ 本様式を手書きで作成し、出願期間内に必着するよう郵送してください。
- ※ 所定の様式を変更することはできません。(行の追加や用紙の追加等)

令和 5 (2023) 年度 九州大学共創学部
総合型選抜

活動歴報告書

フリガナ
志願者氏名

- 1 . 中学時代から現在までに取り組んだ、学校での勉強以外の各種活動（部活動やボランティア活動等）のうち、主なものを時間の経過に沿って記述してください（形式は任意）。

時 期	活 動 内 容

志願者氏名 _____

2. 1の中で最も重点を置いた1つの活動について、その名称や種別、具体的内容、関与の程度（1回の活動時間、週あたり日数、継続時間等）、活動の成果や意義を記述してください（形式は任意）。

活 動	
関与の程度	
成果・意義	

3. 受けた表彰などがある場合は列挙してください。

時 期	表 彰 な ど

※表彰の記載の後に（ ）書きで、表彰団体の規模（全国、県、地区等）を記載してください。

4. 取得した資格や各種の検定の成績がある場合は、その最高の等級や得点を列挙してください。

時 期	資 格 ・ 検 定 な ど

※英語能力試験（実用英語技能検定試験（英検）、TOEFL iBT、IELTS（アカデミック・モジュール）、GTEC（OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る）、TEAP（4技能）、ケンブリッジ英語検定、TEAP CBT等）の成績（原本）については、願書受付期間の最終日より過去2年以内に受験したものを提出してください。

志願者自ら作成・記入してください（鉛筆使用可）。 （2枚中2枚目）

[共創学部]

令和 5 (2023) 年度 九州大学共創学部
総合型選抜
志望理由書

フリガナ
志願者氏名

「共創学部」を志望する理由を、本学部の趣旨に照らしてみた自己の適性や抱負などに関して、詳しく記述してください。

5

10

15

20

25

30

35

40

45